

お元気ですか

つかじさちの



フルタイム便



日本共産党高知県議会活動報告

2014年3月23日発行

電話 088-823-9524 (議会控室)

088-843-9281 (自宅)

安倍内閣は退陣せよ！と1500人



高知市内へ県難病相談・支援センター設置を

「2016年4月開設に向け準備すすめる」
「予算委員会へ健康政策部長が答弁」

「難病と診断されたけど、どんな助成がうけられるの」「将来が不安、同じ悩みを持つ人と話してみたい」「家族はどんなに心配ーたー」「いい！、様々な不安や願いを持ち寄って、気軽に交流できる場所が必要」と、長年に渡って患者団体のみ

なさんが要望していた難病相談・支援センターが高知市内に設置されることになりました。
今議会の予算委員会で私が難病対策の抜本的強化を求めた質問に対し、小本健康政策部長が答弁

「これまで郵部のうちの福物例なども見ていただき、ものにして行きます」と、めざして検討していくことと表明。全国の先進事例なども見ていただき、ものにして行きます」と、めざして検討していくことと表明。全国の先進事例なども見ていただき、ものにして行きます」と、めざして検討していくことと表明。

16日、伊方原発再稼働反対、原発ゼロ！、秘密保護法廃止、憲法を守り、安倍政権打倒を求めた県民大集会在開かれました。
城西公園には、県下各地から集った1500人が参加し、左翼リレーと止めよう！と連帯を深め、集会后は市内をデモ行進、沢山の方から激励をいただきました。

なるがも日記

No. 713

共産党提案の2意見書可決 TPP交渉から即時撤退 最低賃金の改善も求める

6項目の公約をかかげ、豊城と守るとしてきた自民党、TPPの米国の圧力で公約は守れない事は明白と指摘。景気回復のためにも最賃引き上げその声に自民も賛成しました。

桜の花が開き始めました。街中が何となくはなやんでいる感じですよ。

来春の1号地方選挙まであと1ヶ月、カウントダウンが始まりました。身が引き締まります。

4日未明の地震は本当にビックリとさせられました。伊方原発は大丈夫かと聞かれました。おまじないがでてまいりました。

福島原発事故は、終つてくれれば、深く深く反省して、無責任な再稼働など絶対認められません。一緒に、声をあげていきます。